

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	臨床関係総論 2	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	配布資料						
担当教員情報							
担当教員	森田 義之			実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
学習目的							
鍼灸施術において有用な治療技術のひとつであるトリガーポイント療法について学ぶ。解剖学や生理学的な知識を運用しながら、治効理論を理解するとともに、実際の疾患を想定し具体的な刺鍼方法をトレーニングしながら技術を修得する。また、より効果的で安全に配慮した適切な施術ができるようにすることが目的である。							
到達目標							
トリガーポイント療法の概念を理解しながら必要な知識を修得し、安全に配慮した効果的な刺鍼スキルを修得する。科学的な解釈、効果の機序を理解し患者に対する説明を疾患別にできるレベルまで到達する。医師との共通言語としても使えるように理解を深め、臨床の現場で役立つ知識および技術として身につける。							
教育方法等							
授業概要	トリガーポイント療法で治療ができるような方法を教授する。まずは「トリガーポイント」とはどのようなものかという基礎的な理解から始まり、実際にはどのような理論で治療体系が構成されていくのかを学ぶ。また、できるだけ具体的に方法論を教授し、実際に使える知識として教授を行う。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	期末試験（筆記試験）				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	トリガーポイント鍼療法の応用1			歯科領域（顎関節）疾患に対する鍼療法を理解する			
2回	トリガーポイント鍼療法の応用2			歯科領域（歯）疾患に対する鍼療法を理解する			
3回	トリガーポイント鍼療法の応用3			歯科領域（歯槽）疾患に対する鍼療法を理解する			
4回	トリガーポイント鍼療法の応用4			耳鼻科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
5回	トリガーポイント鍼療法の応用5			耳鼻科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
6回	トリガーポイント鍼療法の応用6			耳鼻科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
7回	トリガーポイント鍼療法の応用7			神経内科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
8回	トリガーポイント鍼療法の応用8			神経内科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
9回	トリガーポイント鍼療法の応用9			神経内科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
10回	トリガーポイント鍼療法の応用10			眼科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
11回	トリガーポイント鍼療法の応用11			眼科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
12回	トリガーポイント鍼療法の応用12			眼科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
13回	トリガーポイント鍼療法の応用13			皮膚科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
14回	トリガーポイント鍼療法の応用14			皮膚科領域疾患に対する鍼療法を理解する			
15回	トリガーポイント鍼療法の応用15			皮膚科領域疾患に対する鍼療法を理解する			